

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	事故件数やヒヤリハットの件数がまだまだ少ない。問題意識・チームケア・職員の研修が必要に感じられる	介護事故に関する知識の習得機会を設ける事と、緊急時に対応がまだ未熟な職員もいるので、日頃のヒヤリハットの件数を増加させ常に意識づけ出来るようにする	・年度内に事故に対するリスクマネジメント・事故対策・ヒヤリハットに関する研修を増加させる ・ヒヤリハット報告書がやや書きにくい書式なので、必要な項目だけに絞った内容に簡素化し常にあるヒヤリハット項目を1件/人を毎月目標とし、事故に関する未然防止策・考察力を強化する	12ヶ月
2	2 ・ 3 ・ 4	地域交流が少ない・地域貢献が出来ていない。また事業所の力が活かしきれていない。	・家族様の訪問が圧倒的に多く、地域の方の出入りを多くする	・向かいが公園という事もあり、公園使用者にトイレの貸し出しをしてみる ・近隣の方を対象にした、介護リフレッシュ教室や認知症キャラバンメイトの活動を昨年度より倍増させ地域の方へ施設の理解を深めて頂く、また入居者さまとも交流機会増やし、活性化を図る (あんしんすこやかセンターさん主催の活動)	12ヶ月
3	49	評価では良く外出出来ている結果受けましたが、まだまだ外出の機会が少ないという意見も家族様からありましたので、引き続き支援強化していきたい	プランに沿った外出機会が持てるように、支援していきます。	・年度計画に沿った外出支援と個人のニーズに沿った外出支援を進めていきます。また、家族様も一緒に参加して頂ける交流会がまだまだ少ないので、機会を増やします。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。